

相川 千洋 国際学部 国際学科 1年

東京都私立和光高等学校出身
2023.4 拓殖大学入学
2024.2 タイ短期研修参加



大学の様子

微笑みの国タイ

【研修参加の動機について】

私は、高校生の時からタイに興味がありました。テレビやインターネットでタイの文化やタイ人の性格、町の風情等に魅力を感じ、拓殖大学に入学が決まった時点で第2言語はタイ語にしようと決めていました。そこから約1年間タイ語を学習し、今の自分のタイ語力はどのくらい現地で通用するのか気になりました。また、1年生のうちから現地に行って学ぶことで2年生でのタイ語の授業でこの研修で学んだことを大いに生かすことができるのではないかと思いますこの短期研修に応募しました。さらに、現地の方との交流を通してタイでの生活スタイルや文化などについて触れてみたいと思い参加を決めました。

【日常生活について】

授業を受けた後の放課後は、パーティーがあったり遊びに行ったりすることが多かったです。パーティーはコンケン大学の皆さんが開いて下さり、タイ料理の調理体験やタイの民謡を鑑賞するなど楽しみながらタイの文化に触れました。一方で遊びに行く時はタイの学生の方と一緒にナイトマーケットへ行き、買い物やご飯を食べたり、カラオケに行って皆で盛り上がりました。遊びに行く時はタイの学生の方が付き添ってくれたので何か困ったことがあれば優しく助けてくれました。週末は、農村に滞在して農作業の体験や大学があるコンケン

の地域を観光し、ムエタイ体験をするなど貴重な時間を過ごしました。

【研修を通して得たことと、その成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

研修を通して、毎日タイ語を聞いたり喋ったりしていたので語彙力が上がったと思います。そのため、2年生でのタイ語の授業では積極的に授業に参加しタイに行って学んだ語彙力を沢山生かしていきたいです。さらに、今後はタイ語検定を受けるなどしてこの経験を将来の自分にも生かしたいです。そして、タイの方は優しく笑顔が素敵で人の温もりを沢山感じました。学生の方は困ったことがあればすぐに声をかけてくれるし、自分のことよりも私たちのことを優先して案内してくれたりするなど優しさに触れる機会がとても多かったです。また、食堂でタイ語を使って注文する時、食堂の方が拙いタイ語でも笑顔で聞き取ろうとしてくれたことなどタイの方はどんな時でも笑顔で溢れていると感じました。私は、こういった経験から思いやりの気持ちを常に持ち、笑顔で人と接していこうと思いました。今後は、タイの方の様に笑顔でアルバイトの接客をしたり、サークル活動でこれから入ってくる新入生に優しく声をかけたりしていきたいです。この経験を基にこれからも様々なことに挑戦していきたいです。



農村での田植え体験



コンケン大学の学生の皆さん